

2013 年度活断層学会若手優秀講演賞

授賞者： 三田村圭祐・奥平敬元・三田村宗樹

対象講演： 生駒断層帯に沿って産する断層露頭における断層ガウジ，日本活断層学会
2013 年度講演予稿集， p68-69.

授賞理由：

三田村圭祐氏の発表は、大阪平野東縁の生駒断層および交野断層において断層露頭を発見し、露頭の詳細な分析から断層帯の活動履歴を解明するという課題に対して成果を上げた。大阪府北西部は都市化が進んでおり、新たな露頭を検出することは非常に困難な地域であるが、自らの足で露頭を検出し、詳細観察および試料の採取と分析を行なう一連の取り組みは、研究者として基本的なプロセスを実践しており評価に値する。また、従来の活断層の活動履歴を解明するプロセスとは異なり、破碎帯の構造をマイクロに観察・分析することは新たな視点で独自性も高く、将来的にも発展的な成果が期待される。加えて、審査員の質疑応答に対する応対も適切に対応できており、筆者が主体的に本研究に取り組んでいる様子がうかがえた。よって、日本活断層学会 2013 年度秋季学術大会における若手優秀講演賞の受賞に値すると認める。